

卒業おめでとう

努力の末につかみ取ったそれぞれの進路

中学部

三重県立聾学校 高等部

(津市)

高等部

住友ファーマ株式会社 鈴鹿工場

(鈴鹿市)

DMG森精機株式会社 伊賀事業所

(伊賀市)

国立大学法人 筑波技術大学 産業技術学部

(つくば市)

カーサ・アルモニ「アルモニ・カフェ」

(桑名市)

多機能型事業所 ふたみ農園

(伊勢市)

高等部専攻科

シグマフロンティア株式会社 松阪作業所

(松阪市)



中学部5名、高等部5名の卒業生のみなさん、卒業おめでとうございます。

この4月から、それぞれが自分で選択した進路に進むことになりました。中学部生は本校高等部へ進学、そして、高等部生は全員就職先の内定と希望大学の合格をいただくことができました。進路を決めるのは決して簡単な道のりではなかったとおもいますが、がんばって自分の望む進路を獲得することができました。それぞれの場で、新たな希望をもって活躍して行ってほしいです。➤

巣立つ
なかまたちに

進路指導主事 宮本 明子

中学部卒業のみなさんへ

いよいよ4月から聾学校の最高学部としての学校生活がはじまります。いろいろな場面で責任ある行動が求められます。将来の進路決定に向けての活動もはじまります。中学部で培った力を存分に発揮してください。

Photo

高等部卒業のみなさんへ

卒業本当におめでとうございます。4月からは、社会の一員として新しい生活がスタートします。たくさん新しい経験が皆さんをさらに成長させてくれるでしょう。時には壁にぶつかることや大変なことが起きることもあるでしょう。でも大丈夫ですよ。なぜならみなさんは、納得するまで挑戦してきたからです。そして、自分の進路を決めて来たからです。

Photo

ですが、悩んだときは決してひとりにならないで下さい。悩んだときは、助けを借りて下さい。あなたを支えてくれた家族や友人に相談して下さい。そして、一つひとつ階段を登って行って下さい。活躍を願っています。

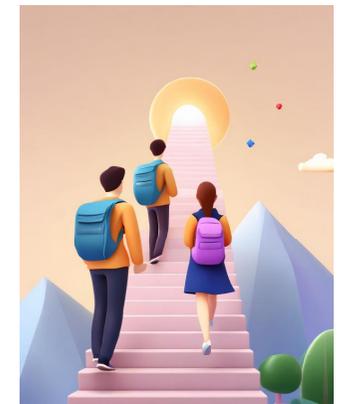
社会人一年目、とにかく守る

- ① あいさつ (大きく、誰にも)
- ② 時間 (相手より先に動く)
- ③ 体調管理 (休まない、無茶しない)

2年生のみなさんへ

来年は、君たちの番です。自分の希望の進路をつかむために、できることに最大限取り組んで下さい。

ホームランを打つためにはバットを振り続けなさいといけません。三振することもあります。そして挑戦をつづけた先に答えが見つかります。卒業生が続くように一緒にがんばって行きましょう! オー!



あしたの
ために
その3

社会人として守るべき3つのこと

- ① あいさつ (大きく、誰にも)
- ② 時間 (相手より先に動く)
- ③ 体調管理 (休まない、無茶しない)

5日間の就労体験 (高等部 1・2年)

高等部1・2年生は、1月末に5日間の就労体験に取り組みました。

お正月明けに、生徒たちは単独で事業所に赴き、コミュニケーションを工夫しながら、担当者と実習の打ち合わせも行いました。

一人ひとりが個別目標をたて、毎日その目標を意識して業務を進めました。事業所の担当者からも、実習日誌に毎日コメントをいただき、ア

ドバイスと励ましなど、きめ細やかな配慮や指導をいただきました。

普段とは違って、筆談を中心としたコミュニケーション方法や、長時間の集中が伴う作業に悪戦苦闘しながらも、業務内容を把握し、一所懸命取り組みました。その様子を以下に紹介します。



▲計器作業・梱包作業・資材作成等を体験したAさん。中でも工具顕微鏡による品質保証の作業は、数値の見まがいがいなど、気をつけ、集中力の大切さ学びました。



▲はさみ金具の作業体験をしたBさん。楽しみながら、作業に取り組み、いっばいできるようになりました！がんばりました！



▲早朝から夕刻まで、広大な工場敷地内の外環境整備を体験したCさん。コミュニケーションの難しさを痛感。でも、5日間、しっかりとやりきれました！



▲様々な種類の工具を塗装用ハンガーにセッとする立ち作業を体験。休憩時間に社員のみなさんとも会話も楽しめたEさん。仕事をすることはスタミナが必要と痛感しました。



▲PCでの入力作業、ピックアップ、機器の点検、印刷業務等を体験したDさん。たくさんの方が支え合っていることが守られていることに気づけた。

▲手形、為替、口座振替書類撮影など、多岐にわたる銀行業務を体験したFさん。入念にチェックすることを意識し続けるのは大変だった！



▲自動車部品の製作を体験したGさん。長時間の立ち作業で腰や脚が痛くなった。体力をつけることが大切だと思った。



▲地元JA Aさんで大豆の仕分け作業やえごま油のラベル貼り等を体験したHさん。毎日働くことはとても疲れることを実感した！



▲物流用の段ボールの組立・解体やパーツ作業を体験したKさん。聴者の中で仕事をすることに学ぶことができた。



▲名刺作成、集計表のパソコン入力、来社する他の事業所の方へのインタビューなどを体験したJさん。将来自分は何をしたいのか、どうするべきなのか、深く考えることができた！



▲病院でのリネン配送業務や整理、シーツ交換などを体験したIさん。広い病院内を配送するので、行き先を覚えるのが大変だった。



▲高齢者住宅施設での入居者様対応等、介護体験をしたMさん。しっかりとあいさつもでき、コミュニケーションできた。体調管理をしっかりしたい。



▲介護予防のためのリハビリ施設での様々な業務を体験したOさん。利用者さんの気持ちを考え、スタッフさんと一緒に仕事をやりきることができた！



▲市役所での広報製作や事務的な業務を体験したNさん。庁舎を出ての取材や撮影なども体験。きこえやすい左側から皆さん話してくれた。自分も他者のことを考えて動けるようになりたい。



▲CAD作業・フライス盤によるTナット製作等を体験したRさん。単純作業の大切さを学び、根気強く取り組めた。体力の必要性も感じた。

▲クルマ部品制作の会社での事務作業を体験したPさん。ろう学校の先輩職員さんともコミュニケーション。言葉遣いに注意し、敬語を身につけることが大切だと分かった。



▲箱折り・さわり・木工等、さまざまな体験したQさん。どの作業も、とても丁寧に仕事に取り組むことができた！



▲部品の検査とトレーへのセット作業を体験したSさん。目が疲れて大変だったが、集中して取り組めた。



▲高機能タイルの製作業務を体験したTさん。タイルづくりについて深く学び、実際に自分のタイルを製作することができた！

就労体験報告会 2/14・15

就労体験実習で各自が取り組んだ体験について、総合的な探求の時間を使って、パソコンやiPadでスライドを作成し、「就労体験報告会」で発表しました。今年度は1・2年生・専攻科生合わせて19名となったため、2日間に分けて行いました。高1の報告会には中学部生も参加し、多数の質問も出されました。

